

blue (2001)

BLUE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 116分

初公開日 2003/03/29

公開情報 オメガ・ミコット＝スローラーナー

【キャッチコピー】

恋人ができるまで。

【解説】

海辺の街にある女子高を舞台に、思春期の女子高生の淡く切ない体験を繊細に描いた青春ドラマ。漫画家・魚喃キリコの同名コミックを「dead BEAT」の安藤尋監督が、「とらばいゆ」の市川実日子主演で映画化。共演は「阿弥陀堂だより」の小西真奈美。これが映画初主演の市川は本作の演技で、第24回モスクワ国際映画祭最優秀女優賞を受賞。

高校の3年に進級し、周囲がそれぞれの進路について考え始めた頃、桐島カヤ子はひとつ年上のクラスメイト、遠藤雅美のことが気になっていた。去年、何かの理由で停学し、カヤ子と同級生になった雅美は大人っぽく、物静かな女の子。カヤ子はそんな彼女に惹かれていく。そして、思い切って雅美を昼食に誘う。これをきっかけに2人は親しくなっていた。ある時、カヤ子は合コンで知り合った少年とそのままホテルで関係を持つ。ところが、その少年が親友の憧れの人だったことから、親友に激しくなじられ落ち込むカヤ子。そんなカヤ子を雅美は海に誘ってくれた…。

【クレジット】

監督	安藤尋
製作	三宅澄二 岡田真澄 石川富康
エグゼクティブプロデューサー	横濱豊行
プロデューサー	宮崎大
共同プロデューサー	麓一志 秋元一孝
原作	魚喃キリコ
脚本	本調有香
撮影	鈴木一博
編集	富田伸子
音楽	大友良英
照明	鈴木一博
録音	鈴木昭彦
助監督	久万真路
出演	市川実日子 桐島カヤ子 小西真奈美 遠藤雅美 今宿麻美 中野美恵子

仲村綾乃	渡辺千加
高岡蒼佑	水内学
村上淳	年上の男
吉田朝	美術の先生
河原崎建三	世界史の先生